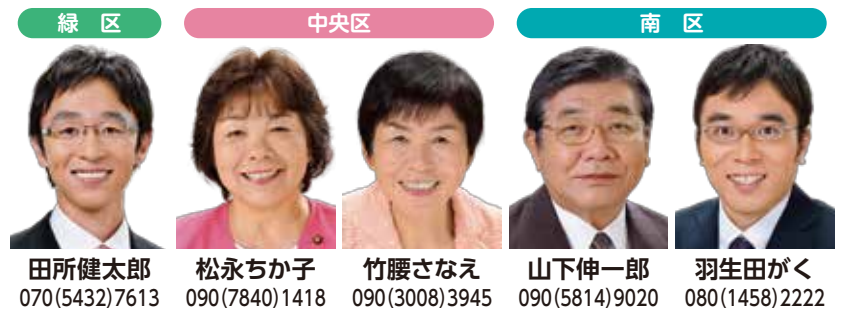


さがみはら市議団ニュース

編集・発行 ● 日本共産党相模原市議団 相模原市中央区中央2-11-15 (市役所内)
電話：042-769-8314 FAX：042-754-7696

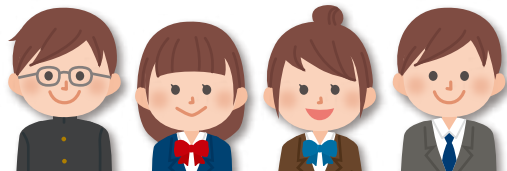
市議団HP <http://www.jcp-sagamihara.net> メール info@jcp-sagamihara.net



田所健太郎 070(5432)7613 | 松永ちか子 090(7840)1418 | 竹腰さなえ 090(3008)3945 | 山下伸一郎 090(5814)9020 | 羽生田がく 080(1458)2222

みんなの願い実現、さらに充実へ

高校生向け 給付型奨学金スタートへ



日本共産党市議団はこの間、子どもや若者施策の充実を様々な角度から求めてきました。

今年4月からは、返済の必要がない高校生向けの給付型奨学金制度がスタートすることになりました。

奨学金の種類		給付額
入学支度金	高校等に入学するときに必要な制服代や学用品費	2万円
修学資金	在学中に必要な授業料以外の教育費	年額10万円

財源は、創設された「相模原市子ども・若者未来基金」を活用します。奨学金の対象は、市民税所得割が非課税世帯の生徒で、成績要件は設けられていません。成績要件を設けず、学ぶ意欲がある生徒すべてを対象としたことは、画期的です。

国でも、高等教育の無償化について議論が始まっています。国の動向を踏まえて、さらに対象を拡大することや、大学進学に向けての給付型奨学金の実現へ力を尽くします。

就学援助 入学準備金の増額と 事前支給実現へ

日本共産党が市議会や国会で強く求めてきた、就学援助の入学準備金(新入学児童生徒学用品費)の増額が、今年から実現することになりました。

これまでの支給額は、入学時に実際に必要な金額とかけ離れており、増額を求める声が保護者から多く挙げられていました。

	増額前	増額後
小学校入学時	20,470円	40,600円
中学校入学時	23,550円	47,400円

また、入学準備金はこれまで、入学後の8月頃に支給されていましたが、一番お金が必要となる入学前に事前支給することも実現することになりました。

中学校入学時については今年4月に入学する生徒から、小学校入学時については1年間の周知期間を設けて、来年4月に入学する児童から実施されることとなります。

引き続き、日本共産党国会議員団とも連携し、国として教育予算の十分な確保と学びの保障に向けて、力を尽くしていきます。



くわしくは学務課へ 042-769-9262

10月1日から、中学3年生まで小児医療費の助成対象が拡大へ!

市は、市議会3月定例会議に、小児医療費助成の対象を拡大する条例改正案を提出する予定です。

現在、対象は小学6年生までとなっていますが、10月1日からは中学3年生までへと拡大されます。

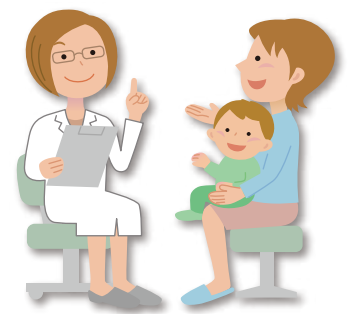
日本共産党市議団は議会で繰り返し、子育てによる経済的な負担を軽減するためにも、助成対象の拡大を求めてきました。子育て世代の長年の願いが実現することになります。

しかし市は、対象拡大と同時に、中学1年生～3年生を対象に、窓口での一部負担金(最大500円)を求める方針も示しています。

一部負担金の導入は、医療関係の団体等からも、「受診抑制につながる恐れがある」と指摘されています。

相模原市と同じ政令指定都市では、さいたま市と名古屋市が一部負担金を導入せず、中学3年生まで小児医療費を無料としています。

3月定例会議では、すべての子どもが安心して医療を受けられるよう、一部負担金を導入しないことを強く求めていきます。



市長に「市政運営・施策要望書」を提出

日本共産党市議団は昨年12月18日、加山俊夫市長に対し、「2018年市政運営・施策要望書」を提出しました。

この要望書は、みなさんから寄せられた要望や市議団が議会で取り上げてきたものをまとめ、全234項目となっています。

引き続き、市民のみなさんの願い実現に向け、取り組んでいきます。

